

# あいあいっうしん

No. 477

2018 (平成30)

1.11

編集 京都ライトハウス

あいあい教室

TEL : 075-462-4462

FAX : 075-462-4464

aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

新年 あけまして おめでとうございます。

本年も どうぞよろしく お願い申し上げます。

冷え切った空気に雪がちらちら舞う日もあり、雪化粧している比叡山や愛宕山。凜とした京都の冬の寒さを感じます。お正月のテレビでは駅伝の様子が流れ、たすきに思いを込めて次へと繋いでいく姿に毎年胸が熱くなりますね。

いよいよ、2018年がスタートしました。新しい1年がみなさんにとって、笑顔がたくさんになる年になりますように…。

それでは、新年第1号のっうしんをお届けします。

## 1月の予定



佳

5日(金) 通園はじまり

17日(水) ひよこクラブお遊び会(14:45~16:15) ※今年度の最終日です。

22日(月)~2月2日(金) 療育参観週間 ※火曜日は30日、6日になります。

23日(火) 洛陽保育園との交流(午前グループ/洛陽保育園)

26日(金)~3月上旬 後期個別懇談

31日(水) 義眼相談(13:30~/保護者室)

<研修関係>

18日(木)~19日(金) 第59回 弱視教育研究全国大会(北海道大会:富田)

<2017年度 卒園式>

3月25日(日) 第41回 卒園式

## ライトハウスの行事

1月25日(木)~28日(日)

第43回 視覚障害者福祉啓発事業 「あい・らぶ・ふえあ」

遊んでワクワク! 知ってナットク! ~見えない・見えにくい人たちとともに~

大丸京都店6階 イベントホール 10:00~18:00 (最終日は17:00まで)

# ★★おたんじょうびおめでとう 1月うまれのおともだち★★

## R さん

2歳になります

あいあいに着くとそわそわ…「アー！ウー！」と早く遊びたそうにしているRちゃん。大好きなアンパンマン紙芝居が始まると、じ〜っと見つめて期待いっぱい、触りたくて…タッチ！本当に嬉しそうだね。どんな遊びにも興味しんしん、張りきっているRちゃん、これからもたくさんお楽しみを見つけていこうね！

## A さん

2歳になります

つかまり立ちをしたり、机や引き出しを伝って嬉しそうに移動するAちゃん。大好きな給食では、スプーンを持ってぱくぱく…。手づかみでも上手に食べるよ。12月には、弟が生まれてお姉ちゃんになったんだよね。今はお休みしているけれど、Aちゃんと一緒に遊ぶのを楽しみにしているからね！

## M さん

2歳になります

Mちゃんのお気に入りのおもちゃはキラボール。振って遊ぶのも楽しいけど、ボールを缶に落とすと音がしてもっと楽しい！「ポトーン」と言いながらくり返し遊びます。最近はトランポリンで身体を動かすのも楽しくて、ニコニコの笑顔になるんだよね♪これからもMちゃんの好きな遊びを増やしていこうね。

## K さん

5歳になります

「Kくん、やってみたい」「これはなに？」と、いろいろなことに興味しんしん。知りたいこと、やってみたいことがいっぱいのKくん。おにぎりやおみそ汁作りも、とっても張りきっていたね。お水を運んだり野菜を配ったり、お手伝いも大好き。いろいろなことに挑戦して、Kくんの世界を広げていこうね！



## S さん

5歳になります

「いっしょー！」と先生の給食を見たり、大好きなアンパンマン紙芝居のフレーズを歌ったり、言葉がグンと増えてきたSちゃん。初めは慣れなかった眼鏡が平気になって、興味も一段と広がってきたね。ますます期待いっぱい張りきっているSちゃん、これからもそのすてきな笑顔を思いきり輝かせていこうね！

## E さん

6歳になります

「そうだ～しよう！」と張りきっていたり、「どうおもった？」と嬉しそうに聞いたり、考えて楽しむ姿が増えてきたEちゃん。“こんなふうにしたい”と、やりたいことがたくさんあって、ちょっと難しくても諦めずに挑戦するお姉さんだね。そんなパワーがいっぱいの笑顔で、自分でできる自信をつけていこうね！

## J さん

7歳になります

ハロウィンの時はかぼちゃのランタンの工作をしたね。折り紙やカラーセロハンを破いて丸めて…ダイナミックに楽しんでいたJちゃん。ピカピカ光るライトを袋に入れて、ランタンが完成！部屋を暗くして、お友だちと遊んだのも楽しかったね。素敵なJちゃんスマイルが、これからもたくさん輝きますように♪

## ～年長児 お父さんからのメッセージ～

先月号に引き続き、年長児のお父さん方からあたたかいメッセージを寄せていただきました。お忙しい中、ご協力いただき本当にありがとうございました。

### その13. Y さんのお父さん

Yは出生時は何の問題もなく普通の子と変わらない子だと思っていましたが、追視をしないなど気になって病院に連れていき、3軒目の大きな病院で言われた病名が「かぞくせいしんしゅつせいしょうしたいもうまくしょう家族性滲出性硝子体網膜症」という初めて耳にした病名でした。その病院の先生に「この子の目は見えません。今後も視力は回復しません」など親にとっては絶望的な宣告を受けました。それでも諦め切れない私たち2人は、この病気の権威と聞いた先生を東京まで訪ねましたが、同じことをその先生から言われ、夫婦2人ようやく病気を受け入れる決心ができたと思います。

そんな時にあいあい教室という所がある、と妻から聞き、同じ、目に病気を持つ子の親御さんと情報交換やコミュニケーションをとるうちに妻も明るく、前向きになったように思います。Yも成長に合わせたカリキュラムを組んで頂いたおかげで、出来る事が少しずつ増えていき、気のとても強いYを根気強く指導して下さいました先生方に感謝申し上げます。

Yもいよいよ来年から小学生です。あいあい教室で培った事をさらに伸ばしていけるように親子共々成長していきたいと思います。

## その14. Cさんのお父さん

今年は我が家にとってなかなかハードな1年でした。1月に昨年暮れに生まれた次女を初めて家に迎え入れました。しかし、それと入れ違いにお姉ちゃんのCが入院、そして容態が安定しないまま春が過ぎ、ついには東京の病院に転院、6月の終わりに生体肝移植を受けました（ドナーは私です）。その後様々な術後症状を乗り越えて、9月によりやく退院の運びとなりました。その間妹は、おばあちゃんの所で面倒を見てもらい、お母ちゃんはCの付き添いで東京の病院、私は京都で仕事、と家族は離ればなれでした。しかし「Cのために」という気持ちでみんなの心はつながっていました（小さな妹でさえがんばってくれました）。そして無事Cが帰ってきて、ようやく家族4人で暮らせるようになりました。

今こうやってCの笑顔が見られるのも、たくさんの人々の支えがあったからです。病院の先生、看護師さん親族、友人等本当にたくさんの人々に助けられ支えてもらいました。月並みな言葉ですが、感謝の気持ちで一杯です。これからもその気持ちを忘れずに、家族一丸Cを支えていきたいと思います。

## その15. Hさんのお父さん

Hの父です。Hの目の病気がわかってもうすぐ3年がたちます。普通に生活していた娘が突然、眼鏡とアイパッチを着け、あいあい教室に通うことに正直初めは抵抗がありました。しかし、毎週楽しそうに通う姿を見てすぐにその不安はなくなりました。家でもあいあい教室のことをよく話してくれ、野菜の収穫や、虫の観察など、普段では体験出来ないこともとても刺激になっているようです。

そして妻も眼科のことや子育てのことなど、良い情報交換の場になっているよ

うで、あいあい教室と出会って本当に良かったと思っています。

最後に一つ残念だったことは、私があまり時間がとれず、行事などに一度も参加が出来なかったことです。卒業まであと少しですが、これからもHの成長を見守っていきたいと思います。先生方、保護者のみなさんありがとうございました。

## その16. Tさんのお父さん

Tの父です。妻のお産に立ち会ったのですが、Tの目の違和感に気付いたのはまさにその時でした。まさかとは思いつつ日々を過ごしておりましたが、やはり目の病気であることがわかり、PHPV前部型（小眼球・白内障・斜視）という先天性の疾患でした。あいあい教室に通うことになり、年齢を重ねる毎に新たな発達障害があるということも…。

正直、目だけじゃ無くなんで？うちの子が？って神様の存在を恨んでしまいました。イレギュラーな事が受け入れられないこと、空気が読めないことも多々ありますが…。でもね、それがひっくるめて個性なんです。個々色んな色があるんです。

今では、色んなことに興味を持つようになり、何でそんなことが気になるの？ということも聞いてきたり（返答に困ることもありますが…）日々、個性を發揮しています。この子に向き合えることも私の人生であり、この子に向き合えるからこそ、自分たちを選んで生まれてきてくれたんだと思います。

Tを通して、色んな人との交流や経験ができて大きな糧<sup>かて</sup>となったし、今まで見えなかったことも誰かに気づいてあげられるようになったのも、この子と一緒にいられるおかげなんだなと思います。可能性は無限、この子の個性をどんどん伸ばし、共に成長していきたいと思います。これからも先生方、親御様方よろしくお祈りします。



## その17. Wさんのお父さん

いつもお世話になっております。Wの父です。

Wの産まれてからの様子などをお話しようと思います。産まれてから2ヵ月ほどして風邪の為入院した際に尿崩症<sup>にょうほうしょう</sup>、後日に中隔視神経異形成症で全盲との診断を受けました。あまり聞きなれない病名だった為、何かと不安にはなりましたが悩んでいても仕方がないので、ネットや関係機関などの中でいろいろと治療方法や今後の過ごしについて、納得できるまで調べましたが、最終的にはWの障害をしっかりと受け入れ、今後を楽しく生きていけるように共に過ごしていく事にたどりつきました。

障害のある方が地域で住みやすい環境になるようにと願いながら、WがWらしく過ごしていく為に、何事もチャレンジ精神を心がけ、いろいろなことに挑戦しながら日々過ごしてもらってます。笑顔で楽しく遊んでいる姿や自分で自分のことをしようとする姿を見ると、本当に今まで頑張ってきたんだなあとつくづく思います。本当に皆様のおかげです。これからも大変なことがあると思いますが、めげずに楽しく共に過ごしていきたいと思います。

皆さま、今後ともよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

## ともだち紹介

2さいだよ

## Fさんの巻

こんにちは。去年の4月からあいあい教室にお世話になっているFです。

Fは両方の黒目が青色で生まれてきました。なので生まれてすぐに目の病気だと分かり、近くの病院で診てもらおうと緑内障だと言われました。子どもの緑内障を診られる病院が関西には3つしか無いらしく、京大病院で診てもらうことになり先天性緑内障、<sup>かくまくないびへんせい</sup>角膜内皮変性と診断されました。生後3日で両目の緑内障の手術をし、NICUで1週間程入院しました。それからまた眼圧が上がったりで、生後半年で両目3回ずつ手術をしました。手術を繰り返したので両目とも白内障にもなってしまいました。

あいあい教室に通うようになってからは歌が好きになり、あいあい教室で歌った歌を、帰りの車や家に帰っても歌ったりしています。車が好きであいあい教室でも車のおもちゃでよく遊んでいます。

あいあい教室で親子とも、色々な経験をさせてもらい楽しんでいます。これからも楽しく過ごせたらなと思っています。よろしくお願いします。

母

大好きな車はもちろん、この頃はおままごとで遊ぶのもお気に入りのFちゃん。食べ物をお皿にいっぱい乗せて、「おまたせしましたー！」と嬉しそうにお届けします。これからも、Fちゃんのお楽しみをたくさん見つけていこうね！

12月

## 『あいあい療育風景』



11月後半から12月にかけて、各グループでクリスマス飾りを作りました。

小さいお友だちは、折り紙をびりびり破ったり、くしゃくしゃ丸めたあとは、台紙に糊をつけてぺったんこ。今まで、いろんな素材を触ったりダイナミックに新聞遊びなどを楽しんできた子どもたち。飾り作りでは、両手で紙を持って破く、指でつまんでちぎる、ぎゅっと丸めるのも少しずつ上手になってきて、可愛いクリスマス飾りが出来ました。

大きいお友だちは、絵の具で色を塗って飾りを付けたブーツや、牛乳パックを使ってお家を作りました。ケーキを作ったグループでは、カップに紙粘土をつけて、ぎゅっと伸ばして土台作りから。粘土遊びは、ちぎる、引っ張る、押す、丸めるなど、いろんな手や身体の使い方をします。力を入れながら手を使うのは難しく、何度もチャレンジして作りました。最後は、お家から持ってきたボタンやリボンなどのパーツをつけて完成！出来上がると「どんなの作ったの？」とお友だちと見せ合いっこしたり、触って楽しんだ子どもたち。

みんなが作ったクリスマス飾りは、クリスマス会当日、ホールに飾りました。



どんなケーキ作ったの？



大きなお家が出来たよ！

# ★★クリスマス会のご報告★★

12月23日(土・祝)のクリスマス会は、48家族155人が集いました。会場のあけぼのホールは、子どもたちのクリスマス飾りや、お母さんたち手作りのクリスマスカードでいっぱい。オープニングはキャンドルサービス。続く“あいあいバンド”では、Bくんママの司会のもと、18組の親子と会場が一体となり、ギターやピアノ、ハンドベル等による演奏を楽しみました。

その後はお父さんたちが大行進で登場！会場のみなんと手遊びを楽しんだあとは、待ちに待ったサンタさんがやってきました。素敵なプレゼントをもらった子どもたちは、本当に嬉しそうでしたよ。

おいしいお昼ご飯の後は、職員劇「ブレーメンの音楽隊」。アンパンマンたちがブレーメンへ行くと、そこにはキレイキレイのバブリーダンスをするアイドルやキャリアウーマンの姿が！お父さんや、そしてボランティアさんも参加してくださいました。楽しい時間はあっという間…最後は、年長児のお母さんたちによる「恋」ダンスでお楽しみ抽選会の幕開け。一等賞の“サン工芸賞”は、Nさんファミリー！おめでとうございます。

今年も【(株)サン工芸】様(久御山にある点字案内板等の製作会社)より、クリスマス会にと多額のご寄付を頂き、子どもたちのプレゼント・抽選会の景品はその一部で購入させていただきました。

準備や当日ご協力いただいたお母さん、お父さん方をはじめ、みなさんと一緒に作り上げることができたクリスマス会。本当にありがとうございました。



“あいあいバンド”のコンサート



サンタさんからプレゼント



“サン工芸賞”おめでとう！

## あとかき

12月のとある日曜日、ライブに行ってきた。会場の京セラドーム周辺は、グッズ販売に長蛇の列…(年齢層は結構高い)。ツアーTシャツとタオルを買い、席に向かった。なんと、アリーナ席の中央、前から5列目！今までで一番良い席だ。ライブ中に何度も目があった(ような気がした…)。来年はグループ結成40周年。楽しみが増える。 ひろせ あきこ

編集人 古川 千鶴 〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町11 社会福祉法人 京都ライトハウス 視覚支援 あいあい教室 Tel:075-462-4462